

令和5年度 全国地域づくり 人財塾

主催：総務省、市町村職員中央研修所

日程：令和5年9月20日(水)～22日(金)(2泊3日)

会場：市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)

千葉県美浜区浜田1丁目1番地(JR総武線幕張本郷駅又はJR京葉線海浜幕張駅からバス10分)

対象：市区町村職員、地域づくりに取り組むNPO関係者及び地方創生カレッジ受講中又は受講済みの方等で、全日程を受講できる者(途中退寮や一時帰庁はできませんので、御注意ください。)

定員：80人

宿泊：研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外出・外泊はできません。

経費：6,200円(食費を除く。)

申込期限：令和5年8月1日(火) 17:00まで

※申込期限前に定員に達した場合は、募集を締め切らせていただきます。

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

申込方法：受講申込書により、FAXでお申し込みください。

(申込様式はホームページよりダウンロード可：<https://www.jamp.gr.jp/>)

※経費納入方法等につきましては、別途受講決定通知書によりお知らせいたします。

研修受講にあたって、事前アンケートに取り組んでいただきます。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。



開催の御案内

地域活性化は、様々な知識・経験を持った人が、その能力とアイデアを活かしながら地域づくりに取り組み、様々な活動が展開されることが大切です。こうした地域づくり活動を自らの手で企画し、実践できる人材(人財)、すなわち「地域づくり人」を育成するため、本講座を開催いたします。地域づくりに熱い志を持つ皆様の御参加をお待ちしております！

地域づくりに実績がある豪華な講師陣、そして熱い志を持つ全国からの参加者と熱い議論をしてみませんか？

【研修内容について】

総務省 地域力創造グループ 人材力活性化・連携交流室

担当：甘利、山田 TEL.03-5253-5392

問い合わせ先

【申し込み先】 ※申し込みは、受講申込書のFAXのみとなります。

市町村職員中央研修所 研修部 担当：早川、鈴木(佳)

〒261-0025 千葉県美浜区浜田1丁目1番地

[ホームページ] <https://www.jamp.gr.jp/>

TEL.043-276-3126 FAX.043-276-8484 (FAXによる申し込みはこちら)

令和5年 9月20日(水)

11:00- 12:00 受付 11:30- 昼食 12:30- 開講・オリエンテーション

12:45-13:00 【講義1:導入】

「人材力の活性化について」 総務省地域力創造グループ人材力活性化・連携交流室

「地域の人材力」向上の必要性和総務省のこれまでの取り組み、参加者への期待についてお話しします。

13:00-14:10 【講義2:実践事例】

「地域づくりのマネジメント」

いかに新しい活動や価値を生み出すか

慶應義塾大学SFC研究所所長／総合政策学部 教授、博士(経営学) 飯盛 義徳 氏



佐賀市生まれ。松下電器産業株式会社勤務を経て、1994年 慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程修了。飯盛教材株式会社に入社。1999年 起業家育成スクールNPO法人鳳雛塾設立。2005年 慶應義塾大学大学院経営管理研究科博士課程単位取得退学後、慶應義塾大学環境情報学部専任講師。同大学総合政策学部准教授を経て、2014年 教授就任、現在に至る。2017年 総合政策学部学部長補佐、2015年と2021年に慶應義塾大学SFC研究所所長に就任。総務省地域力創造アドバイザー、国土交通省小笠原諸島振興開発審議会委員などを務める。『地域づくりのプラットフォーム』、『場づくりから始める地域づくり』など著書、論文多数。

14:25-15:35 【講義3:実践事例】

「映画・ドラマを活用した、0円のできる効果的なシティプロモーションとは？」

何も無い街が変わる。「ロケツーリズム」による“聖地”の作り方を教えます。

ロケーションジャパン編集長／ロケツーリズム専門家 山田 実希 氏



日本唯一のロケ地情報誌「ロケーションジャパン」の編集長として全国を取材。映画・ドラマの現場取材や役者・監督インタビューのほか、各地で発足するロケ支援組織や地域産品を活用した物産開発チームの設立にも立ち会う。静岡県観光アドバイザー、千葉県いすみ市ブランド認定委員副委員長、長崎県アンテナショップ選定委員に就任。映像コンテンツを活用した観光誘客や情報発信(＝ロケツーリズム)のノウハウについて各地で講義を行う。2020年に総務省「地域力創造アドバイザー」として登録。

15:50-17:00 【講師との直接対話①】

講師が受講者からの質問に応える形式で直接対話を行います。

直接対話は、講師の話だけでなく、他の受講者の意見を聞きながら、「みんなで学び合う場」です。

講師 飯盛 義徳 氏

講師 山田 実希 氏

17:10-17:45 【講話】

「地方創生カレッジ等」について

一般財団法人地域活性化センター

※ 各講師が講義を行っている一般財団法人地域活性化センター等が提供する「地方創生カレッジ」の講座を受講したり、関係HPを参照してから、当財塾に臨むことにより、講義への理解がさらに深まることが期待できます。

令和5年 9月21日(木)

9:00- 9:25 【グループ・トーク①】 グループごとに与えられたテーマについて意見交換を行い、グループとして意見を集約します。

9:25-10:35 【講義4:実践事例】

「クリエイティブな地域づくり」

～課題解決思考から価値創造思考へ～



一般財団法人地域活性化センターフェロー・人材育成プロデューサー 前神 有里 氏

2018年に愛媛県庁退職。在職中は、協働自治による行革、地域包括ケア・虐待防止、地域担当職員として地域に深くかかわる。2014年4月から3年間、地域活性化センター派遣となり、クリエイティブ事業室長として全国の地域人財育成と地域づくり伴走支援に従事。現在は、フリーランスで課題解決思考から価値創造思考への転換やあいだをつなぐ人財育成を行いながら、まだ名前もない働き方で、まだ名前もない価値を創造する仕事を実践中。生きづらさを抱えた人を置き去りにしない地域づくりをモットーに、流しのコミュニティナース、翻訳こんにやく家、胃袋ネットワーク、地域活性化伝道師、地域力創造アドバイザーとしても活動中。

10:50-12:00 【講義5:実践事例】

「課題解決ありきの地域活性化からVisionありきの地域づくりへ」

事例から学ぶ今までの地域づくりと、これからの地域づくり



株式会社WE 代表取締役 戸田 裕昭 氏

大学卒業後、オフィス家具メーカーにて新規事業創出・地域活性化に携わる。総務省地域力創造アドバイザーや国土交通省離島振興課主催スマートアイランド推進実証調査アドバイザーなどを担い、全国各地の地域における事業振興のアドバイスをを行っている。現在は株式会社WEを立ち上げ、個々人のやりたいことが起点となる事業創出を目的とした伴走型教育プログラムを開発・構築。小学校から大学までの教育機関や自治体、民間企業と連携・実践している。その他、上智大学非常勤講師、地域活性化センターフェローも務める。

13:00-14:10 【講義6:実践事例】

「地域おこし協力隊や企業などの地域外人材・リソースの活用について」

合作株式会社取締役、慶應義塾大学SFC研究所上席所員 西塔 大海 氏



地域にまつわる企画立案・制度設計を仕事としています。地方公共団体や企業の新規事業開発・官民連携事業のコーディネートのほか、全国の移住促進、空き家活用、人材育成、資源循環、SDGs、企業版ふるさと納税などのプロジェクト設計・支援を行なっております。九州福岡を中心とし、北海道、宮城、長野、富山、岐阜、徳島、佐賀、鹿児島等の約20プロジェクトに 関わらせていただいております。特に、地域おこし協力隊の制度設計、募集支援、中間支援組織サポートが専門で、40以上の自治体で取り組んできました。雑誌「TURNS」にて、「誰も書かない協力隊のトリセツ」を連載中です。

14:25-16:10 【講師との直接対話②】

講師が受講者からの質問に応える形式で直接対話を行います。

直接対話は、講師の話聞くだけでなく、他の受講者の意見を聞きながら、「みんなで学び合う場」です。

講師 前神 有里 氏 講師 戸田 裕昭 氏 講師 西塔 大海 氏

16:15-17:00 【グループ・トーク②】 グループごとに与えられたテーマについて意見交換を行い、グループとして意見を集約します。

令和5年 9月22日(金)

9:00- 10:35 【グループ・トーク①】 グループごとに与えられたテーマについて意見交換を行い、グループとして意見を集約します。

10:50-11:50 【成果発表と振り返り】

講師と受講者で3日間の研修を振り返ります。人財塾で学んだ知識、結んだ縁を持ち帰り、地域づくりに活かしていきましょう。

11:50 閉講

12:00- 18:30 【事例視察(希望者のみ定員先着30名)】12:00アカデミー発 18:30 海浜幕張駅解散

・様々な地域活性化施策に取り組む千葉県いすみ市※を訪問し、地域活性化事例の視察及び関係者との意見交換を通じ、研修成果の深化を図ります。

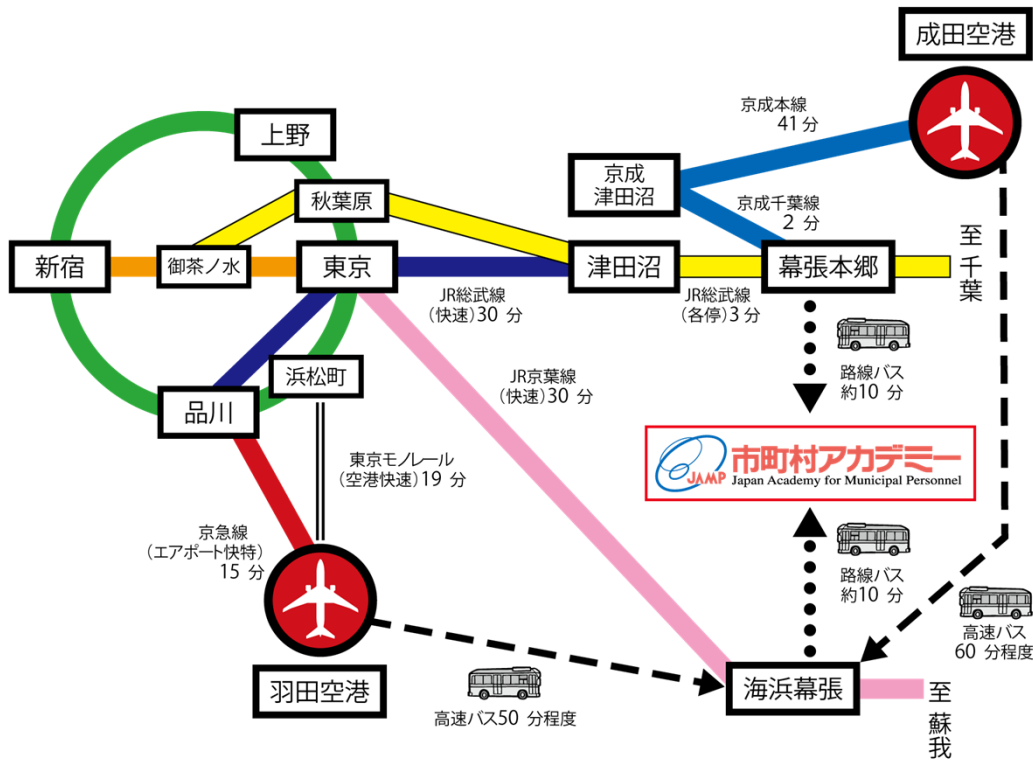
※いすみ市は、『田舎暮らしの本(宝島社発行)』の「2023年版 住みたい田舎ベストランキング」において、「総合部門」「若者世代・単身者部門」「子育て世代部門」「シニア世代部門」全ての部門で首都圏エリア 第1位の評価を受けています。

・いすみ市までの往復バス代は不要ですが、昼食代、現地での視察に掛かる費用は当日、別途徴収致します。

・バスツアー参加希望の方は、受講申込書の「事例視察バスツアー参加希望」の欄で、「参加する」を○で囲み、お申し込みください。

研修所までの交通の御案内

- 市町村アカデミーは、「幕張メッセ」がある千葉市の幕張新都心の隣接地にあります。
- 東京駅や羽田空港からおよそ1時間の位置です。
- JRで来所される方は、「幕張本郷駅(総武線)」または「海浜幕張駅(京葉線)」が最寄り駅です。
- 詳細は次のアクセス表を参照してください。
<https://www.jamp.gr.jp/access/>
- 研修生の方は、必ず公共交通機関でお越しください。



- | | | |
|-------------|------------|------------|
| ■ JR総武線(快速) | —— 東京モノレール | —— 高速バス |
| ■ JR総武線(各停) | ■ 京急線 | ●●●●● 路線バス |
| ■ JR京葉線 | ■ 京成線 | |